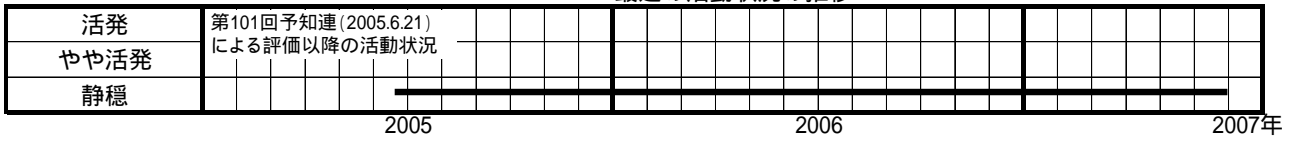


# 岩手山

## 火山活動評価：静穏な状況

地震活動、噴煙活動は低調な状態で火山活動は静穏に経過しています。

最近の活動状況の推移



## 概況

### ・地震や微動の発生状況（図 2～図 3）

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

### ・噴煙など表面現象の状況（図 4）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂の北約 8 km）では、黒倉山山頂の噴煙の高さは 30m 以下で低調な状態が続いています。

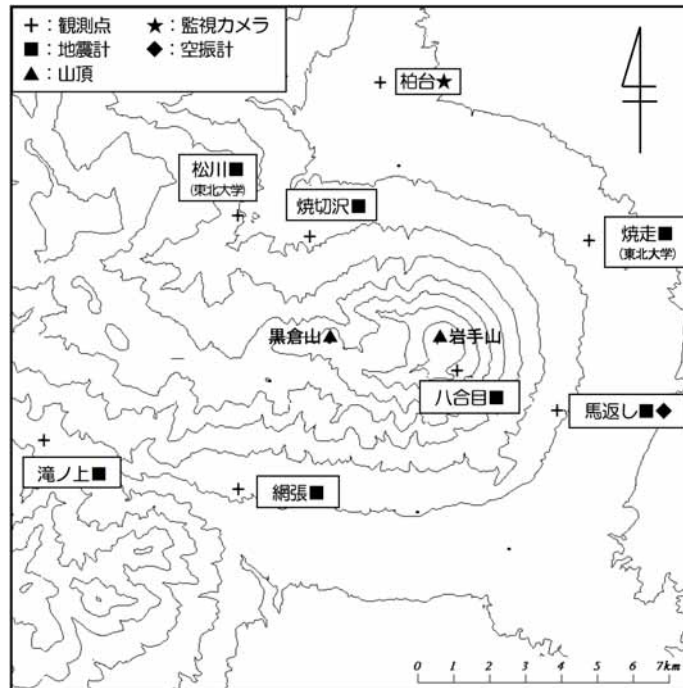


図 1 岩手山 観測点配置図

資料は気象庁のデータその他、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

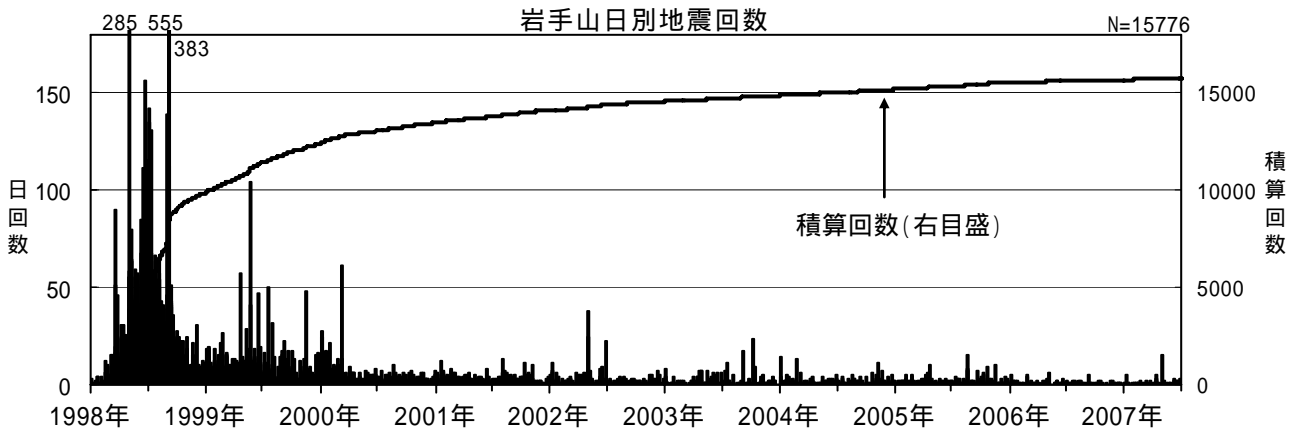


図2 岩手山 日別地震回数(1998年1月~2007年6月)

注) 2006年1月1日より地震回数の基準点を、東北大学松川観測点(計数基準:S-P時間2秒以内)から気象台焼沢観測点(計数基準:振幅 $0.5\mu\text{m/s}$ 以上でS-P時間2秒以内)に変更しました。2000年1月以降は、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した回数です。(1998年から1999年までは、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震も含んでいます。)

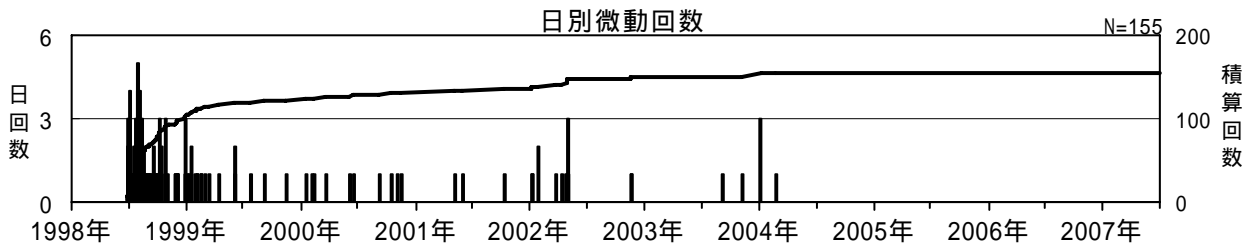


図3 岩手山 日別微動回数(1998年1月~2007年6月)

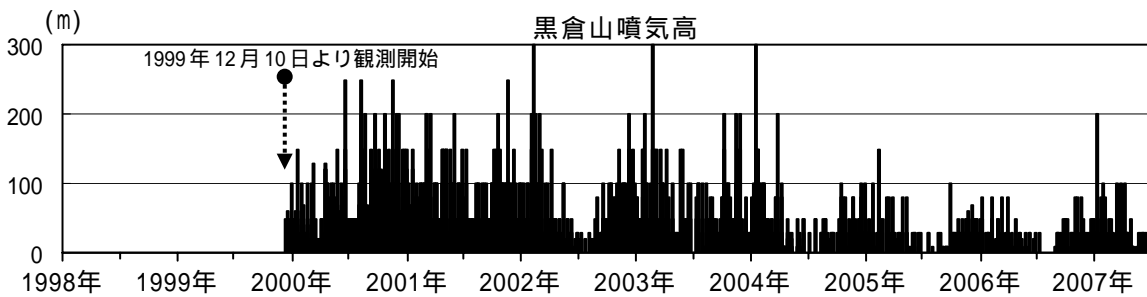


図4 岩手山 日最大噴気の高さ(黒倉山)(1999年12月10日~2007年6月)

気象台の柏台監視カメラは、1999年12月10日より観測を開始しました。